

一般社団法人 つなぐカンパニーながのはら

令和4年度 事業計画（案）

基本方針

長野原町では、令和2年3月に、ハッ場ダムが完成し、浅間園のリニューアルなど含め、新たな観光・地域振興施設等が整い、それらの利活用が大いに期待されています。

町では人口減少や少子高齢化が進み、地域交通の確保、デジタル社会の進展、新たなウイルスへの対応など、生活環境、社会経済環境などが急激に変化する中、的確で迅速な対応が問われています。さらに世界規模に影響が広がるロシアによるウクライナ侵攻は混迷を極め、社会の不安定化に一層拍車をかけています。

こうした状況下において、長野原町では、「繋ぐ」「育てる」をテーマに8つの目標を定め「希望をもって暮らしていける生きる力を育む町へ」を掲げて、新たな取り組みが始まろうとしています。

その一翼を担う「つなぐカンパニーながのはら」（以下つなカンと呼ぶ）は、町民主体による、生き生きとした豊かな地域づくりに貢献することを目的に、試行錯誤の2年が経過したところです。

令和4年度も、人と人、地域と地域などをつなぎ、町と連携し、地域づくりや観光振興など地域活性化の事業を行います。そして事業やプロジェクトを進めるにあたっては、引き続き熱量のある方々の参加を呼び掛け、多くの意見を頂きながら、地道に歩いていく予定です。

事業としては、交流連携事業として発足時から行っているつなカンミーティング、つなカンチャレンジの充実を目指します。また情報発信事業と施設管理事業についても例年通り着実に実施します。

また、本年度は昨年度より新たに加わった観光振興事業を強化するべく、つなカンの自主事業としてのダムオープン化の成功を目指し様々に試行して参ります。さらにオリジナルツアーに関しても長野原町独自の体験型ツアーの始動を目標に1歩を進めます。

事業計画

1 情報発信事業

つなカンでは、町の観光・地域情報の一元化のために、総合案内（ポータルサイト）をインターネット上で発信するとともに、定期的に紙媒体での情報誌を発信します。

また、各種メディアを活用した町内外への宣伝広報、町民向けふるさと再発見などを行います。

（1）情報発信活動等

①ポータルサイト(総合案内)

町内全域の観光情報など発信する「ながのはら♪ら♪ら」(サイト名)では官民合わせた観光情報を SNS も活用しながら発信するとともに、「つなカン」の活動、事業に特化した「つなカン法人サイト」では、事務局を主体に住民活動やダムオープン化など身近で親しまれる情報を発信していきます。

町のサイトとつなカンサイトと連携しながら、情報提供の充実を図り、魅力的なサイト運営を行います。

②情報紙(ら♪ら♪ら通信)

町の身近な話題やつなカンの活動など様々な情報を、今年度も引き続き、ほぼ月1で情報紙「ら♪ら♪ら通信」により発信します。

③ふるさと再発見企画

長野原町民向けに町内の名所、知られざる穴場、旧跡などを巡り、丁寧に案内するツアー企画で、町民の皆さんが、より町を好きになり、誇りに思っていただくための企画事業です。季節ごとに最適な場所を選定し、開催する予定です。

またハッ場ダムツアー・ガイドなども継続して行います。

(2) 観光宣伝広告等

①各種メディアによる宣伝広告

旅行雑誌やテレビなどを活用して、長野原町の魅力発信に努めます。

2 交流連携事業

地域がより生き生きとなるために、以下の事業を行います。

- ・会員、一般の人参加し自由に語り合う・・・「つなカンミーティング」など
- ・少人数からでも企画提案し、実施することを支援する・・・「つなカンチャレンジ」
- ・様々なテーマを法人事業としてつなカン会員が主体的に進める
・・・「つなカンプロジェクト」

(1) つなカンミーティング

昨年までの毎月 27 (つな) の日付にこだわらず、町の課題や企画提案について、会員や町民等がざっくばらんに語り合うミーティングを開催します。

また、つなカンの事業との関連を持たせる様々なイベントや勉強会などと合わせるなど、より多くの方に足を運んでもらえるなどの工夫をした集まりを行います。

(2) つなカンチャレンジ・・・(3人寄ればなんかできる)

3人以上の仲間(リーダーは会員)が集まり地域活性化につながる計画を提案していただき、承認されると事業費の一部を支援します。(上限5万円)

また、ちょっとしたアイディアなどを気軽に挑戦できるように、審査基準を少し緩和した「チャレンジミニ」(上限3万円)を新たに加えました。

(3) つなカンプロジェクト

町の課題解消や町全体に関係する企画を法人プロジェクトとして行います。

- ・3年程度で一定の成果を目指す企画が対象です。
- ・企画書を提出して頂き、理事会での承認が必要です。

現在は以下のものが進行しています。

①「花が繋ぐ未来～花育～ 長野原町花いっぱいプロジェクト」

町公園の花を活かした景観づくりや花いっぱいの活動を通じて人、地域の連携を図ります

②「つなカンハートプロジェクト」

長野原町散策マップや家族お出かけマップ（仮称）など相互に関連するものと連携し、観光振興を図ります

3 観光振興事業

長野原町全体の観光振興のため、以下の事業を推進します。

また、事業の効率的な進捗を図るために情報発信、交流連携事業と連動しながら、年間スケジュールを立て進行管理を行います。

(1) 観光振興

①ダムオープン化の推進

町の通常業務委託「長野原町地域振興等業務」と併せてダム完成後の観光振興のため「都市・地域再生等利用区域内での事業実施に係る契約書」（ダムオープン化事業）を締結しており、つなカンの収益事業として、関係機関と連携して取り組むもので、つなカン事業の2本柱の一つです。

具体的にはダム見学ツアー（堤体、放流等：ふるさと納税検討）、ダムサイト、リムトンネル、林ふるさと公園等を利用した飲食物販、イベント等やハッ場大橋を利用したバンジージャンプなど相互連携協力、支援による地域活性化を行います。

②オリジナルツアー

・設立当初から情報発信事業として行ってきた「ふるさと再発見企画」の経験と実績を活かし、町民にとどまらず、町外への展開を図り、さらに町の資源、関係者と協力し、つなカンらしいツアー＝オリジナルツアーに着手するもので、ダムオープン化事業と連携したもう一つの柱事業です。

・具体的にはダム見学ツアーをはじめ、バイオマスなど再生可能エネルギー見学ツアーなどのモニターツアーを夏頃から開始します。また、町で進める教育旅行の取り組みにも協力支援します。

・その他、町内の様々な観光施設等を巡るためのツアー企画、案内、誘導看板など

③ガイド養成

オリジナルツアーと連動し、町内各所をガイドができる人材を育成するもので、来訪者に地域を楽しんでいただくと同時に、地域住民が地域を見直し、地域を考えることを促します。具体的にはジオパークガイドやエコツアーガイド、東吾妻町の観光ガ

イドと連携し、夏頃を目途にガイド養成を開始します。

今年4月に発足した「やんば天明泥流ミュージアムサポーターの会」との協調連携も図ります。

④観光・地域案内所（ら♪ら♪らステーション運営）

「川原湯遊びの基地ノア」内の「観光・地域案内所」では、町内各地、近隣観光地の様々な情報の発信、また町内外の人たちからの情報や相談を受信し、それらの情報を有機的につないでいます。

例えば、受付取扱い販売の協力・参加では

- ・長野原町つなぐ・つながる商品券 令和5年1月まで
- ・愛郷ぐんま×長野原町クーポン取扱い 令和4年5月まで
- ・プロギング スタート／ゴール地点 年間数回
- ・御城印や長野原町物販グッズ（にゃがのはら） 通年販売
- ・みんなで作った長野原町の絵葉書 通年販売

⑤各種イベントなど支援（日付予定）

- ・ハッ場ダムフェスタ（5月28日）やハッ場の日イベント（8月8日）など町及び周辺町村、各種団体等の開催するイベントを支援します。

⑥観光物品等の企画及び販売

- ・長野原町らしい観光物品の企画及び販売

4 町施設維持管理事業

ハッ場あがつま湖周辺の3公園の維持管理、利活用促進などを行うとともに、クラインガルテンの維持管理を行います。

（1）ハッ場あがつま湖周辺公園維持管理

- ① ハッ場林ふれあい公園
- ② ハッ場沢自然公園
- ③ 温井沢桜公園

町内外の方々が快適に利用されるよう、適切に維持管理を行います。

またダムオープン化と花育プロジェクトとも連携して活性化に努めます。

（2）クラインガルテン維持管理

川原畑地区にある10棟の町外者向け農園付き住宅を適切に管理します。

併せて居住者、地域住民との交流も行います。

5 その他の連携事業

（1）町との連携

町民や移住者が町での暮らし、生活の役立つ情報をまとめた教科書「暮らしのハンドブック（仮称）」を町とつなカンが連携して作成します。

（2）長野原高校との連携

生徒や先生方に町を知ってもらい、関心を高めてもらうために、「浅間山から八ッ場まで旅しよう・バーチャルツアー」講座を開催します。

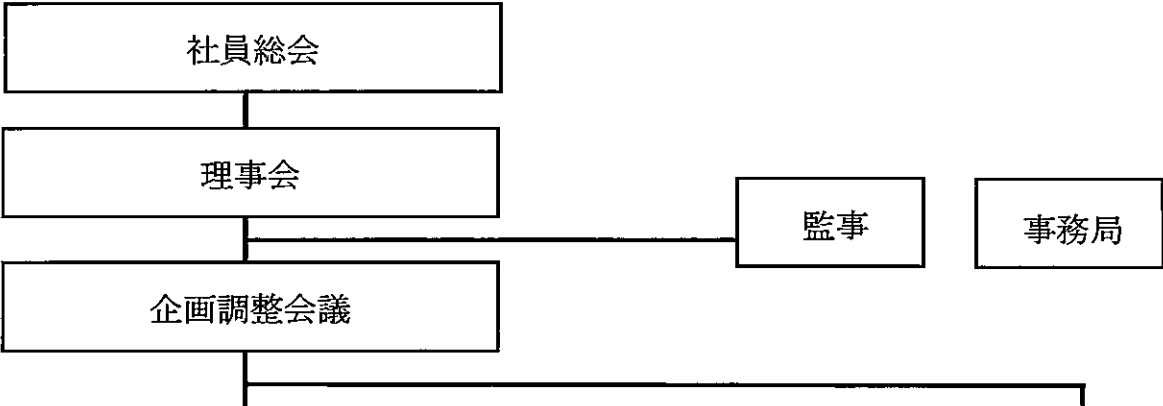
また商業実践授業を通じて観光振興につながる取り組みを支援します。

6 法人運営

- ①社員総会は、年度内に1回開催し、組織、運営、管理等について、一切の事項を決議します。
 - ②理事会は、年度内に3カ月に1回程度開催し、業務の適切な執行管理を行います。
 - ③企画調整会議は、毎月開催し、組織、事業等を機動的に推進するため運営管理します。
 - ④事務局会議は、随時開催し、業務の具体的な執行について、運営管理します。
 - ⑤つなカンと町役場連携会議は、随時開催し、事業連携など業務の円滑化を図ります。
- ・組織図(案)を次ページに示します。

令和4年度 組織図（案）

令和4年5月18日現在



【事業】

＜交流連携事業＞

- ・つなカンミーティング
- ・つなカンチャレンジ

＜観光振興事業＞

- ・ダムオープン化事業
- ・長野原町オリジナルツアー
- ・ガイド養成
- ・ら♪ら♪らステーション運営

＜情報発信事業＞

- ・ら♪ら♪ら通信発行
- ・つなカン法人サイト
- ・観光ポータルサイト
- ・つなカンふるさと再発見

＜施設管理事業＞

- ・公園管理
- ・クラインガルテン管理

【プロジェクト】

- ・花が繋ぐ未来の長野原～花育～
- ・つなカンハートプロジェクト

【連携】

- ・長野原町のガイドブック作成
- ・長野原高校